

1. 公園スマート化事業概要(けいはんな記念公園)



けいはんな記念公園内にスマートライト(20本)や環境センサー(4個)を設置し、エネルギー消費データや温度・湿度・CO2等の環境データを収集・見える化するとともに、取得データをサイネージやHP等で発信し、地域住民の環境学習や環境啓発活動に繋げる。また、公園内にネットワークカメラ(2台)を設置し、映像による人流データの解析からトラブル発生の早期検知等を行い、安心・安全に向けた取組を推進する。

2. スマートライト/環境センサー/ネットワークカメラ等の設置

<スマートライト>

街灯に内蔵の機器で遠隔からコントロールし、消費電力データを収集



【環境】

遠隔での点灯時間、照度変更、調光による最適かつ効率的な照明環境

<環境センサー>

Co2やPM2.5の大気データ、騒音などの環境データをセンサーで取得



【環境】

Co2、PM2.5、騒音など環境の見える化

<ネットワークカメラ>

・映像から転倒や接触等のトラブルを検知
・カメラ映像から公園利用者数を把握。曜日、時間帯や天候状況別の人流データを測定



【安心安全】

事件や事故などの早期発見
トラブルの未然防止

一元管理

<統合プラットフォーム>

街灯の位置や状態、電力消費量、環境センサー情報などが一元管理可能なプラットフォーム



【環境&安心安全】
故障や球切れなどの早期発見、
点検稼働軽減

【環境&安心安全】
通行量データ活用による
街灯点灯設定、防犯対策など